

ナシ改植マニュアルー2

効果的な改植法

古いナシ園では、樹の老木化と同様に土壌も老朽化している。改植に当たっては、土壌の改良も同時に実施することが重要である。そのため、パワーショベル等の機械を利用して、ある程度まとまった面積を一度に改植することが必要である。

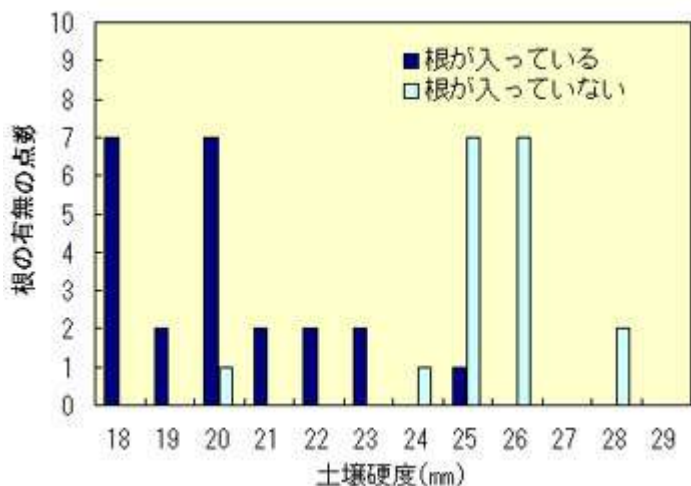


図1 土壌硬度とナシの根の分布



図2 根の除去と苗木の生育

伐採後に古い根をそのままにすると長期間土壌中に残り、苗木の生育が抑制されるため、必ず抜根し細い根も可能な限り取り除く。その後、深耕を実施し完熟堆肥などの土壌改良資材を投入して土壌の物理性の改善を図る。



図3 土壌中に残されたナシの根
(伐採4年後の状況)



図4 抜根と土壌改良作業

問い合わせ先 徳島県果樹研究所県北分場 TEL088-694-2712、FAX088-694-2526

[ホームページへ](#)